



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 アズワン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7476 URL http://www.as-1.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井内 卓嗣  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役コーポレート本部長 (氏名)小野 元孝 (TEL)06-6447-1210  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	25,532	4.6	2,691	4.5	2,787	5.3	1,898	9.8
28年3月期第2四半期	24,404	3.5	2,575	△1.7	2,647	△1.0	1,728	0.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,582百万円(△28.2%) 28年3月期第2四半期 2,204百万円(△0.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	99.27	99.22
28年3月期第2四半期	90.21	90.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	66,556	48,676	73.1
28年3月期	69,614	48,614	69.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 48,632百万円 28年3月期 48,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	51.00	—	50.00	101.00
29年3月期	—	54.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	55.00	109.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,340	5.2	5,880	0.6	6,075	1.4	4,140	6.7	217.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	20,688,135株	28年3月期	20,688,135株
29年3月期2Q	1,669,221株	28年3月期	1,525,605株
29年3月期2Q	19,126,914株	28年3月期2Q	19,162,787株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 補足情報	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日、以下「当第2四半期」という）におけるわが国経済は、企業収益の緩やかな改善傾向が見られるものの、個人消費については足踏み傾向が見られ、世界経済の停滞感とともに依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような事業環境のもと、当第2四半期の連結売上高は、255億32百万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。

部門別状況は次のとおりであります。

#### <研究・産業機器部門>

科学機器分野では、汎用器具及び消耗品の売上が好調に推移したことに加え、分析機器関係の売上も好調に推移し、売上高は144億24百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。

また、製造現場を対象とする産業機器分野は、引き続き静電対策及びクリーンルーム向けの消耗品が好調に推移したことに加え、汎用器具及び消耗品が好調に推移し、売上高は56億79百万円（同7.9%増）となりました。この結果、同部門の当第2四半期の売上高合計は201億3百万円（同5.1%増）となりました。

#### <病院・介護部門>

病院・介護部門では、血圧計や身体測定器関係が好調に推移したことに加え、処置・手術等で使用される消耗品が好調に推移し、同部門の当第2四半期の売上高は54億28百万円（同3.0%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、50億98百万円（前年同四半期比1億88百万円増）となりました。増減の主な要因は、前年同四半期は3種のカatalog発刊に対し、当第2四半期は2種の発刊となり、広告宣伝費が79百万円減少となった一方、中期経営計画に基づく成長戦略の遂行により、人件費や不動産賃借料を含む物流費、研究開発費等が増加となったことによるものです。

この結果、営業利益は26億91百万円（前年同四半期比4.5%増）、経常利益は27億87百万円（同5.3%増）となりました。また、資産効率などの観点から、保有不動産の用途変更などが生じ、特別損失として土地、建物等の減損損失11億57百万円を計上しました。一方、特別利益として、投資有価証券売却益11億57百万円を計上しました。これにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億98百万円（同9.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、665億56百万円（前連結会計年度末比30億57百万円減）となりました。このうち流動資産は、445億95百万円（同42億67百万円減）となりました。これは、主として有価証券が償還したこと等で33億円減少し、受取手形及び売掛金が30億34百万円減少した一方、信託銀行への預け金等により、その他流動資産が13億33百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は、219億61百万円（同12億9百万円増）となりました。これは、主として土地が減損損失計上により10億83百万円減少した一方、投資有価証券が債券購入等により20億19百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、178億80百万円（前連結会計年度末比31億19百万円減）となりました。このうち、流動負債は、135億63百万円（同24億51百万円減）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が20億96百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は、43億16百万円（同6億67百万円減）となりました。これは、マテハン設備増設に伴うリース債務の増加等により、その他固定負債が2億22百万円増加した一方、長期借入金が4億50百万円減少したこと、投資有価証券の売却等により繰延税金負債が4億47百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、486億76百万円（前連結会計年度末比61百万円増）となりました。これは、主として自己株式の取得を5億85百万円行ったことと、その他有価証券評価差額金が1億84百万円減少したこと、為替換算調整勘定が1億50百万円減少した一方、利益剰余金が9億40百万円増加したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ11億94百万円増加し、67億33百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、25億27百万円の収入となりました。これは、仕入債務の増減額による20億75百万円の支出、法人税等の支払による12億21百万円の支出等があった一方、売上債権の増減額による30億59百万円の収入、税金等調整前四半期純利益による27億87百万円の収入、減損損失で11億57百万円等があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億22百万円の収入となりました。これは、定期預金の預入により21億37百万円支出があった一方、投資有価証券の取得と売却及び償還により21億71百万円の収入、定期預金の払戻による収入が11億37百万円あったこと等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、20億24百万円の支出となりました。これは、配当金の支払による9億59百万円の支出、自己株式の取得による5億85百万円の支出、長期借入金の返済による4億50百万円の支出等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では平成28年5月13日公表の業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,468,464	17,178,399
受取手形及び売掛金	17,001,557	13,966,855
電子記録債権	2,979,933	2,907,426
有価証券	5,800,916	2,500,000
たな卸資産	5,864,200	5,972,249
繰延税金資産	323,663	306,438
その他	449,405	1,783,026
貸倒引当金	△25,538	△19,382
流動資産合計	48,862,602	44,595,012
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,803,246	1,831,173
土地	3,397,758	2,314,486
その他（純額）	559,264	970,121
有形固定資産合計	5,760,269	5,115,781
無形固定資産	1,035,141	906,223
投資その他の資産		
投資有価証券	9,334,581	11,354,270
繰延税金資産	5,231	6,230
投資不動産（純額）	4,152,294	4,104,835
その他	499,629	507,102
貸倒引当金	△35,076	△32,752
投資その他の資産合計	13,956,661	15,939,686
固定資産合計	20,752,071	21,961,691
資産合計	69,614,674	66,556,704
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,896,026	9,799,807
短期借入金	1,060,000	1,040,000
未払法人税等	1,273,147	1,328,766
賞与引当金	468,186	409,719
その他	1,318,452	985,653
流動負債合計	16,015,813	13,563,946
固定負債		
長期借入金	3,375,000	2,925,000
繰延税金負債	605,077	157,219
役員退職慰労引当金	6,363	6,863
退職給付に係る負債	15,088	18,036
資産除去債務	439,108	443,159
その他	543,333	766,186
固定負債合計	4,983,971	4,316,464
負債合計	20,999,784	17,880,411

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,075,000	5,075,000
資本剰余金	5,469,500	5,469,500
利益剰余金	38,450,179	39,390,719
自己株式	△3,217,772	△3,802,961
株主資本合計	45,776,906	46,132,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,665,318	2,480,810
繰延ヘッジ損益	△36,923	△17,839
為替換算調整勘定	188,358	37,381
その他の包括利益累計額合計	2,816,754	2,500,352
新株予約権	21,229	43,682
純資産合計	48,614,889	48,676,292
負債純資産合計	69,614,674	66,556,704



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	24,404,687	25,532,321
売上原価	16,918,971	17,741,563
売上総利益	7,485,716	7,790,757
販売費及び一般管理費	4,909,892	5,098,823
営業利益	2,575,823	2,691,933
営業外収益		
受取利息	40,896	39,313
受取配当金	14,123	12,931
不動産賃貸料	190,630	184,770
その他	10,926	12,641
営業外収益合計	256,576	249,656
営業外費用		
支払利息	32,965	27,264
不動産賃貸原価	108,681	102,024
その他	42,934	24,670
営業外費用合計	184,581	153,958
経常利益	2,647,818	2,787,631
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,157,324
特別利益合計	—	1,157,324
特別損失		
減損損失	—	1,157,575
特別損失合計	—	1,157,575
税金等調整前四半期純利益	2,647,818	2,787,379
法人税、住民税及び事業税	920,163	1,247,486
法人税等調整額	△990	△358,773
法人税等合計	919,172	888,713
四半期純利益	1,728,645	1,898,666
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,728,645	1,898,666

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,728,645	1,898,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	479,775	△184,508
繰延ヘッジ損益	△28,075	19,083
為替換算調整勘定	24,219	△150,977
その他の包括利益合計	475,919	△316,401
四半期包括利益	2,204,565	1,582,264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,204,565	1,582,264
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,647,818	2,787,379
減価償却費	462,622	450,534
減損損失	—	1,157,575
受取利息及び受取配当金	△55,019	△52,244
支払利息	32,965	27,264
売上債権の増減額(△は増加)	3,920,536	3,059,396
たな卸資産の増減額(△は増加)	△347,197	△141,122
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,945,388	△2,075,825
その他	△365,895	△1,496,521
小計	4,350,440	3,716,436
利息及び配当金の受取額	50,178	59,780
利息の支払額	△33,078	△27,359
法人税等の支払額	△999,886	△1,221,751
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,367,653	2,527,105
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,156,480	△2,137,600
定期預金の払戻による収入	1,617,360	1,137,600
投資有価証券の取得による支出	△1,000,000	△3,300,000
投資有価証券の償還による収入	—	4,300,000
投資有価証券の売却による収入	—	1,171,266
有形固定資産の取得による支出	△99,881	△287,331
無形固定資産の取得による支出	△235,482	△170,138
その他	△10,713	8,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	△885,197	722,705
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△6,303	△20,000
長期借入金の返済による支出	△450,000	△450,000
自己株式の取得による支出	△787	△585,189
配当金の支払額	△691,600	△959,000
リース債務の返済による支出	—	△10,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,148,690	△2,024,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,088	△30,887
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,339,853	1,194,567
現金及び現金同等物の期首残高	5,008,437	5,538,704
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,348,291	6,733,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### 販売実績

##### a. 部門別販売実績

部門	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
研究・産業機器部門	19,135,308	78.4	20,103,843	78.7
病院・介護部門	5,269,379	21.6	5,428,478	21.3
合計	24,404,687	100.0	25,532,321	100.0

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 部門別販売実績は、部門ごとに管轄する得意先への販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。

##### b. 品目別販売実績

品目	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
科学機器・装置				
汎用科学機器・装置	3,062,248	12.6	3,060,978	12.0
分析、特殊機器・装置	3,745,325	15.4	4,016,045	15.7
物理、物性測定機器・装置	1,500,400	6.1	1,618,887	6.4
実験用設備機器	1,789,652	7.3	1,743,420	6.8
小計	10,097,626	41.4	10,439,332	40.9
科学器具・消耗品				
汎用器具・消耗品	6,866,625	28.1	6,977,503	27.3
半導体関係特殊器具	2,888,596	11.8	3,070,128	12.0
小計	9,755,221	39.9	10,047,632	39.3
看護・介護用品	4,551,839	18.7	5,045,357	19.8
合計	24,404,687	100.0	25,532,321	100.0

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 品目別販売実績は、当社の品目分類による品目ごとの販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。